

<第1クール>

- ・自分の学級では、個人的な取組として、教師から七小のような5Sの言葉掛け（見付ける→褒める、励ます）を心がけています。
- ・七小のソーシャルスキルの取組はどのような場で行っていますか？
→朝、帰りの会やちょっとした空き時間を利用して行うよう工夫しています。
実際はなかなか時間を取ることも難しいですが。
- ・自分の学校では、「子どもたちが何か取り組んでできている」というよりは、子どもに応じて教師が温かい励ましを行い、気持ちを高めさせるように心がけています。

<第2クール>

- ・コロナ禍の中で、七小の中でこれまでに実践し、子どもができるようになったと感じられる取組があれば教えてください。
→1年生では、ゲーム的な構成でソーシャルワークを行いました。掲示したものや資料の中にも実践した内容や見解があります。実践を重ねることで、子どもたちひとりひとりの意識が変わったり深まったりすることも期待しています。
- ・ソーシャルワークはどの時間に組み入れているのですか。
→学活の時間に入れたり、内容を見て空き時間にゲーム的な活動を取り入れて行ったりしています。
特別な支援必要な子も困ることなく、みんなと一緒にできるレベルの実践を設定することにも留意しています。
自分と仲の良い中だけで「うまくできているからいい」と満足することなく、あまり付き合いのない仲間にも目を向けられるようにしていきたいと考えています。

<第3クール>

- ・我が校では、自己肯定感を高める活動として、「いいねカード」を書き合い、掲示することで自信と意欲を高めさせることを行っています。
- ・少人数なので、お互いけっこう仲良く過ごせていますが、気持ちや調子の波があるので、その波を小さくすることが課題となっています。